

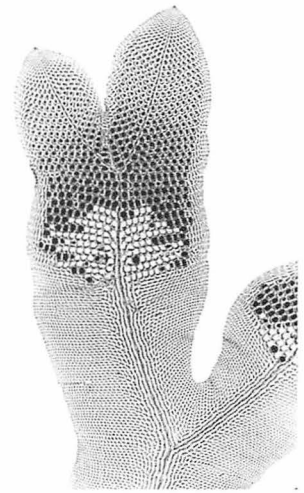
れた。一律2万円にする、学会の規模（会員数）によって金額を変える、などの案が検討されたが、1年間予備費の様子を見ながら審議を継続することになった。(7) 2008年総会の開催・総会は東京で2008年1月5日(土)または12日(土)に開催する。

#### [シンポジウム]

“生物の一生=生活環”の多様性を比較しよう

「生活環から見る生物の多様性」加藤雅啓(国立科博), 「菌類の生活環と菌類分類学の特徴」細谷 剛(国立科博), 「原生動物繊毛虫の生活環—二核性に由来する特異な有性生殖過程—」見上一幸(宮城教育大), 「シダ植物の生活環とその特徴」今市涼子(日本女子大)・海老原淳(国立科博), 「ライブイメージングから解き明かす被子植物の重複受精」東山哲也(東大), 「コケ植物の生活環と特徴—その教育的価値を

中心に一」佐藤崇之(広島大), 「海藻における生活環の多様性と進化」神谷充伸(福井県立大)。



## 学会・シンポジウム情報

### 第10回マリンバイオテクノロジー学会大会開催のお知らせ

第10回マリンバイオテクノロジー学会大会を下記の要領で開催予定としております。

2. ポスター発表：学生を対象とした優秀ポスターの表彰を予定

大会日程 平成19年5月26日(土)～27日(日)

会場 山形大学小白川キャンパス教養教育棟

大会役員 大会会長 森澤正昭 山形大学理学部教授  
大会副会長 原 慶明 山形大学理学部教授  
実行委員長 木島明博 東北大学大学院農学研究科教授

#### 一般講演のセッション

1. 微生物, 2. 微細藻類, 3. 海藻・付着生物, 4. 魚介類, 5. 天然物化学・未利用資源, 6. バイオミネラルリゼーション, 7. マリンゲノム, 8. 環境・環境適応, 9. その他

大会事務局 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12

山形大学理学部生物学科内

第10回マリンバイオテクノロジー学会大会実行委員会

Tel 023-628-4612, 023-628-4613

Fax 023-628-4625

E-mail marbiotech@sbiol.kj.yamagata-u.ac.jp

発表申込の締め切り 平成19年3月16日(金) 必着

発表要旨の締め切り 平成19年4月20日(金) 必着

懇親会 開催日 5月26日(土) 18:00～20:00

場所 山形大学小白川キャンパス厚生会館

#### 講演申し込み方法

発表希望の方は書式にしたがって、申込者氏名・所属および連絡先、発表希望セッション、希望発表形式、発表者氏名・所属略記(連名の方全員)、演題を明記の上、申し込んで下さい。申し込みはメールまたは郵送で受け付けます。詳細は大会ホームページでご確認下さい。

#### 大会の内容

1. 一般講演(口頭発表, ポスター発表)
2. シンポジウム(一般)
3. 懇親会

※シンポジウムの企画を公募いたします。シンポジウムの企画をご希望の方は大会事務局までご連絡下さい。

#### 参加登録方法

参加登録希望の方は書式にしたがって、申込者氏名・所属および連絡先を明記の上、メールまたは郵送で申し込んで下さい。詳細は大会ホームページでご確認下さい。

#### 発表形式

1. 口頭発表：一般講演は質疑含み15分、液晶プロジェクター使用

第10回大会ホームページアドレス：

<http://www-sbiol.kj.yamagata-u.ac.jp/~jsmb/mbt2007/>

学会ホームページ：

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsmb/>